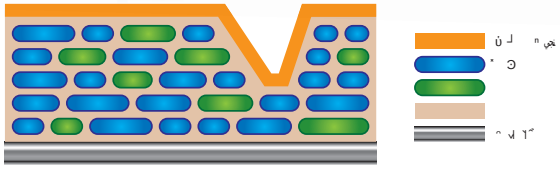
アルコール系亜鉛アルミ複合コーティング

# YCコート

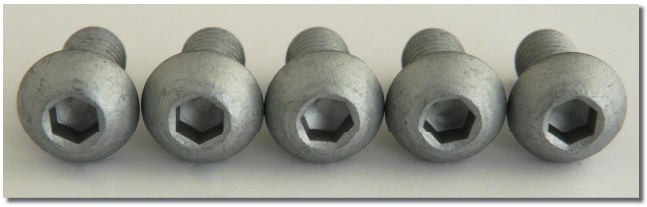
## ＹＣコートとは

- YC コートは亜鉛・アルミなどの金属フレークと
  クロムフリーの特殊バインダーで構成される
  アルコール系亜鉛アルミ複合コーティング処理です。
  - 亜鉛とアルミのフレークが重なり有機金属バインダーに
    よって強固に結着します。
  - 反応型の仕上げ処理が均一に反応することで、
    タッチマークなどによる耐食性のばらつきを軽減します。



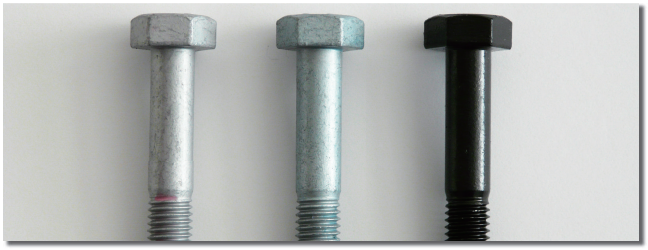
## ＹＣコートの特徴

- 液だまりを抑えます
  - ディップスピン処理における液だまり不良は
    大きな課題の一つです。
    YC コートはその優れた液性状により
    液だまり不良の発生を軽減します。



- 素材を生かします
  - ２６０度という低い焼付け温度のため、
    素材の物性に対する影響が抑えられます。
    特にバネ製品に対する処理に優れています。

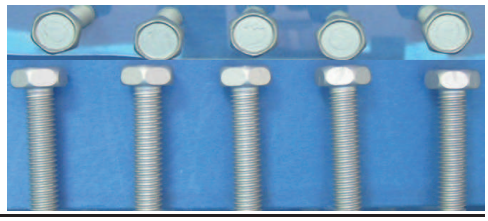
- トップコート
  - 摩擦係数を調整する赤・青タイプと、
    黒色タイプがあります。



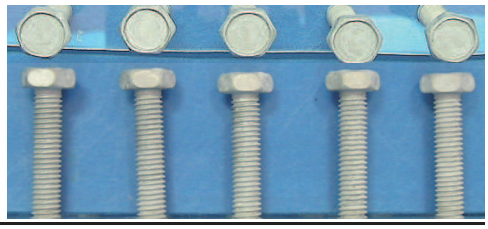
- 耐食性に優れます
  - 従来品より金属フレークを多く含んでおり、
    亜鉛による犠牲防食が多く持続します。
    また、皮膜から溶出した亜鉛イオンを核にした
    生成物により、傷部を腐食環境から保護します。

  - 塩水噴霧試験（２０００時間以上赤サビ発生なし）

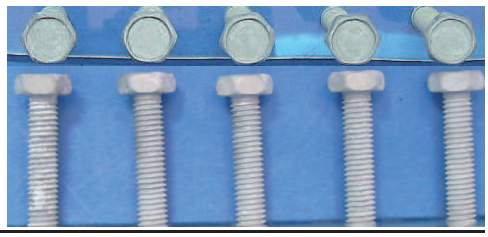
0h



1000h



2160h



処理：ベースコート２Ｃ２Ｂ ＋ 仕上げ処理
ベースコート塗着量：　約２９０mg/dm²
仕上げ処理の塗着量：　約　２０mg/dm²

SAKURA METAL PLATING GROUP